2　地理歴史・公民

学校番号	３２１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	詳説世界史　（山川出版）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）、ウイニングコンパス世界史（東京法令）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・現代の諸課題を世界の歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 内容のまとまり

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	近世	第7章 アジア諸地域の繁栄	○		○	○	a:いわゆる鎖国体制をとった日本の対外関係の実態を確認しようとしている。 b: 中国の体制の変化を，日本や女真などの動向を中心とした東アジアの状況と関連付けて考察し，文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: 日本や女真を中心とした東アジアの状況の変化に関する基本的な知識を身につけている。	ワークシート
		第8章 近世ヨーロッパ世界の形成	○	○	○		a: 新航路の開拓事業や征服活動と，それに伴うアメリカ先住民社会の変容や商業革命に関して，意欲的に学習しようとしている。 b: 大航海時代を世界の一体化や資本主義経済発達の基盤と関連付けて考察し，文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: 大航海時代の探検・征服事業の過程とアメリカ先住民社会の変容に関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
		第9章 近世ヨーロッパ世界の展開		○	○	○	a: イギリス革命やフランスを中心とした国家間の抗争，東ヨーロッパ諸国の台頭を，関心を持って学習しようとしている。 b: 17～18世紀のヨーロッパ諸国の活発な経済活動と植民地争奪戦争を，重商主義と関連付けて考察し，文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: 西ヨーロッパ諸国の経済活動と植民地争奪戦争の状況，その結果としてアメリカ・アフリカを巻き込んだ大西洋世界に近代分業システムが成立したことに関して，基本的な知識を身につけている。	ワークシート
		第10章 近世ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	○	○	○		a: 産業革命の世界史的背景，技術革新や交通革命の進展と波及について，関心を持って学習しようとしている。 ・共和政の大国を確立したアメリカの独立やフランス革命の内容や思想的背景を関心を持って学習しようとしている。 b: アメリカ独立革命が提起した近代市民社会の原理を，現代社会の諸問題と対比しながら考察し，文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: アメリカ独立戦争、フランス革命がおこった社会構造，恐怖政治に至る革命の進展過程に関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

2学期	近世	第11章 欧米における近代国民国家の発展	○	○	○		a：ロシアの南下政策とそれに伴うヨーロッパ列強の対立，イタリア・ドイツの統一の背景や過程について，関心を持って学習しようとしている。 b：イタリア・ドイツの統一を日本の明治維新と比較しながら考察し，表などにまとめる。 c：教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d：フランスの革命運動を中心に，ウィーン体制を崩壊させたヨーロッパ諸国の自由主義や民主主義的な政治改革の動向に関する基本的な知識を身につけている。	ワークシート
		第12章 アジア諸地域の動揺	○	○	○		a：世界市場の形成を背景にしたヨーロッパ勢力の干渉によるオスマン帝国と西アジア地域の変容について，関心を持って学習しようとしている。 b：日本の明治維新とその後のヨーロッパ文明の導入による近代化がアジア諸国に与えた影響について考察し，文章にまとめる。 c：教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d：日本と清朝の朝鮮をめぐる対立が激化し，日清戦争がおこる過程に関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	近代	第13章 帝国主義とアジアの民族運動	○		○	○	a：欧米列強が植民地獲得や勢力圏拡大の競争を繰り広げた結果，列強の二極分化が進み，第一次世界大戦に繋がる危機が高まっていったことを関心を持って学習しようとしている。 b：経済力と軍事力を背景とする欧米列強の支配による世界の一体化が，世界各地の社会の変容に与えた影響について考察し，文章にまとめる。 c：教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d：列強の二極分化の過程とバルカン半島をめぐる危機の高まりに関する基本的な知識を身につけている。	ワークシート
		第14章 二つの世界大戦	○	○	○	○	a：・第一次世界大戦勃発の経緯，戦時外交と総力戦の性格について，関心を持って学習しようとしている。 ・第二次世界大戦の開戦に至る経過，戦争の拡大と戦場の広域化，核兵器などの大量破壊兵器の被害などを，関心を持って学習しようとしている。 b：二つの世界大戦の持っていた複合的で複雑な性格を戦後の国際社会の方向性と関連付けて考察し，文章にまとめる。 c：教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d：第二次世界大戦におけるヨーロッパから太平洋に至る戦場の広域化，強制収容所の建設や核兵器の使用といった残虐行為など，戦争の惨禍に関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

3学期	近代	第15章 冷戦と第三世界の独立	○			○	a:米ソそれぞれの経済協力と軍事ブロックの形成による冷戦構造について，関心を持って学習しようとしている。 ・朝鮮戦争後，核兵器開発競争や平和共存政策といった国際的な緊張・融和がくり返されたことについて，関心を持って学習しようとしている。 b: 親ソ政権樹立による東欧諸国の社会主義化とアメリカ合衆国の経済援助や「対ソ封じ込め」政策を比較しながら考察し，文章にまとめる。 c:教科書に掲載されているドイツとベルリンの分割図，冷戦時代の諸同盟図，第二次世界大戦後のアジア諸地域の独立を示す地図や図版を適切に活用している。 d: 国際連合を柱とした戦後の世界秩序の形成，ヨーロッパの東西分断と冷戦体制の確立，アジア諸地域の独立に関する基本的な知識を身につけている。	ワークシート
	現代	第16章 現在の世界	○	○		○	a: 情報技術革命によって市場経済の世界化がより進展し，地球規模での相互依存が高まったことを学習しようとしている。 b: 東欧社会主義圏の解体とソ連邦の分裂，消滅について，その歴史的意味を多角的に考察し，文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている独立国家共同体の地図，ヨーロッパ統合の歩みなどの諸資料や写真を適切に活用している。 d: 東欧社会主義諸国の改革，ソ連邦の解体過程，ＥＵやＮＡＦＴＡなど先進経済地域の統合化の動きに関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。